

ゆりのきっ子^{R3}

松小シンボルツリー
ゆりのき

宇城市立松橋小学校
学校だより 9月号
文責：西島 研一

前期後半スタート

8月30日から前期後半が始まりました。朝から元気に登校している子供たちの姿を見て、安堵感をもちました。40日間あった夏休みも、過ぎてしまえば早いものです。今年の夏休みもコロナ禍での夏休みになりました。ご家庭では、感染症対策に気を遣い過ぎられたことと存じます。夏休みを振り返りますと、夏休みに入って直ぐに、「水泳教室」を行いました。これは、宇城小学校体育連盟主催の教室で、以前は、宇城地区の水泳大会を行っていましたが、児童全体の泳力向上を目的に、各学校での水泳教室に変更されたものです。本校では、4年生以上、約40人を対象に3日間開催しました。先生方の熱心な指導のもと、日ごと泳力が伸びていきました。一年延期となった、「オリンピック、パラリンピック」については、選手の活躍に毎日、痛いほど手を叩き応援しました。人間の可能性は無限であることを感じました。8月のお盆の前後は、「長雨」でした。梅雨の再来を感じるほどでした。びっくりするくらいの雨量でした。自然災害の恐ろしさを痛感しました。その後、残暑の再来です。今も暑い毎日が続いています。しかし、夏休み中、朝から聞こえていた、蝉の鳴き声から、コオロギなどの虫の音に代わり、秋がそこまでやってきていると感じます。学校において、9月～12月は一番充実する期間です。学習、行事等、松橋小学校が一つのチームとなって、充実して参ります。また、ご家庭にはこれまで同様、「感染症対策」として、朝からの検温、体調確認を確実にお願い致します。

宇城市学校給食センターが新設されました。松橋、豊野、不知火の給食センターが統合されました。8月下旬に内覧会があり、見学・試食をして参りました。建物は、正に工場です。2階から見学もできるような造りになっています。本校の2年生が見学予定ですが、コロナ禍において実現できるか・・・食器、はし、お盆等、器具が全て新しくなりました。これまでのシステムとは異なり、給食当番の数も増え、ルールも細かな所まで決められているため、慣れるまでに時間がかかりそうです。各学級で創意工夫しながら、安全・安心な給食をいただいています。加えて、コロナ対策もあるので、食事中の会話もできません。おかわりについても、制約があります。本校の課題である「残食」については、コロナ禍において、少しばかり、目をつぶらざるを得ない状況です。しかし、夏休み中のことを考えれば、給食のありがたみをつくづく実感しています。



写真は宇城市HPから



運動会の準備を進めています。今年は10月23日(土)に昨年同様、半日。参観者も人数を制限して開催予定です。ご理解・ご協力をお願いします。学級では、ビデオを見てのダンスの練習。今年は、赤白青の3つの団に分かれての競技になるための団分け。朝からボランティアの除草作業等、行っています。先日は、団リーダーの説明会がありました。リーダーの皆さんには、「率先垂範」をお願いしました。無事に開催できることを願っています。